アムンディ・インベストメント・インスティテュート

ウィークリー・マーケット・ダイレクション（2026年11月2日～11月6日）



情報提供資料

Amundi Investment Solutions

Trust must be earned



“米国の中間選挙の結果や、巨額の設備投資に対する投資家の警戒感を背景に、大規模なローテーションが発生しています。こうした動きを受けて、AI関連銘柄への集中を避け、幅広い地域やセクターに投資先を分散する必要性が再認識されています。”

モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

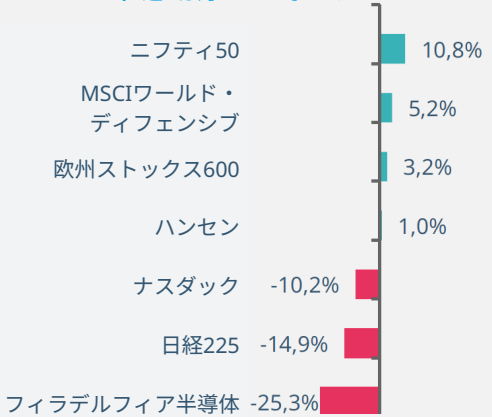
米中間選挙の結果を受け、大規模ローテーションが発生

この数週間、米国市場では巨額の設備投資に対する警戒感や中間選挙の結果を背景に、米国のテクノロジー関連銘柄から資金を移す動きが広がりました。

対照的に、ディフェンシブセクターやインドなど一部の市場は上昇しました。

このローテーションは、投資先を世界全体に分散し、米国のテクノロジー関連銘柄への集中を避けることがいかに重要なのかを示しています。

ローテーションが進む株式市場
直近1ヵ月のパフォーマンス



出所：ブルームバーグのデータを基にアムンディ・インベストメント・インスティテュートが作成（2026年11月6日現在）。各株価指数は現地通貨建で表示。

米国の中間選挙で民主党が議会の上下両院の過半数を獲得したことを受け、市場では投資先を大きく切り替える動き（ローテーション）が進みました。この動きは急速かつ断固としたものであり、投資家は、成長性の高いテクノロジー志向の銘柄から、長らく見過ごされてきた市場分野へと資金を移しました。特に売りが目立ったのは半導体と人工知能（AI）関連の銘柄です。投資家は同分野への規制強化を懸念したほか、大手テクノロジー企業が計画する巨額の設備投資について、より具体的な説明を求めました。世界のテクノロジー・サプライチェーンへの依存度が高い日本株式もこの売りの流れに巻き込まれました。対照的に、欧州株式は底堅さを見せたほか、インド市場も力強い伸びを示し、米国市場に代わる投資先を探す動きが広がっていることがうかがえます。公益事業やヘルスケア、生活必需品などディフェンシブなグローバル株式も、目立たないながらも相対的に良好なパフォーマンスを示しました。こうした市場の動きが示唆するのは、揺るぎなかった米国のテクノロジー優位に疑問が突き付けられているということです。

この日に注目

11月10日 中国貿易収支、日本経常収支、米国CPI

11月12日 日本PPI、インドCPI、米国新規失業保険申請件数

11月13日 米国PPI、インド貿易収支

Amundi Investment Solutions

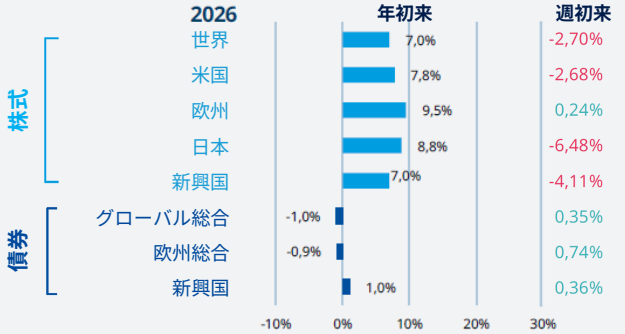
当資料のご使用に際し、必ず最終ページをご覧ください。

今週の市場動向

グローバル株式は、米国中間選挙を受けたテクノロジー関連銘柄の売りに押され下落しましたが、欧州株式は概ね横ばいで推移しました。債券では、安全資産を求める動きから主要地域の利回りが軒並み低下しました。コモディティ市場では、中東紛争の外交的進展への期待から原油価格が急落した一方で、金（ゴールド）価格は上昇しました。

株式・債券市場

資産クラスの
年初来、週初来の
パフォーマンス



出所：ブルームバーグ（2026年11月6日現在）。各指数の補足情報については最終ページをご覧ください。

国債利回り

2年物、10年物国債
利回りと前週比の
変化

	2年物		10年物	
米国	4,51	▼	4,86	▼
ドイツ	2,99	▼	3,25	▼
フランス	3,49	▼	4,76	▼
イタリア	3,38	▼	4,33	▼
英国	4,76	▼	5,15	▼
日本	1,73	▼	2,64	▼

出所：ブルームバーグ（2026年11月6日現在）。
直近1週間の変化を示したもの。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利の水準と前週比の変化

金（ゴールド） *米ドル/オンス*	原油 *米ドル/バレル*	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
4071	91	1,114	158,5	1,34	6,67	2,79	4,10
+5,06%	*-12,8%*	*-0,15%*	*+0,58%*	*-0,3%*	*+0,3%*		

出所：ブルームバーグ（2026年11月6日現在）。各指数の補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



米製造業、活動の勢いが増す

米サプライマネジメント協会（ISM）が発表した10月の製造業景況感指数は55.5と前月から上昇し、予想を上回りました。この4年余りで2番目に高い水準です。生産指数も数年ぶりの高水準に達しており、製造業の堅調さが示されました。直近の民間部門の雇用者数と週間の失業保険申請件数からも、堅調な労働市場が経済全体の拡大を支えていることがうかがえます。

欧州



英中銀が利上げを実施、背景にインフレ見通しの悪化

イングランド銀行（英中銀、BOE）が5日、政策金利を0.25%引き上げ、4%としました。利上げは2023年8月以来のことです。アンドリュー・ベイリー総裁は、エネルギー価格の高止まりが続けば追加利上げを実施する可能性があると示唆したほか、BOEの想定では、来年第2四半期にはインフレ率が目標の2%を大きく上回る5%近辺まで上昇することが見込まれます。

アジア



日本の賃金、1997年以来の高い伸び

日本の9月の名目賃金は前年同月比4.6%増と数十年ぶりの高いの伸びを記録しました。物価の変動を差し引いた実質賃金も同2.2%増と、エコノミストの予想を大幅に上回りました。今回の結果は、賃金上昇の流れが定着しつつあるとの見方を裏付けています。賃金の上昇は家計の購買力を支えるほか、日銀が金融政策を判断するうえで重要な要素です。

備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。**世界株**=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、**米国株**=S&P 500（米ドルベース）、**欧州株**=欧州ストックス600（ユーロベース）、**日本株**=TOPIX（円ベース）、**新興国株**=MSCI新興国（米ドルベース）、**グローバル総合**=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、**欧州総合**=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、**新興国債券**=JPモルガンEMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any
governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or redisseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of 6 November 2026. Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an “as is” basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: 6 November 2026

Doc ID: 6095804

The content of this document is approved by Amundi Asset Management, a French société par actions simplifiée, a portfolio management company approved by the “Autorité des marchés financiers” or “AMF” under the number GP 04000036 whose registered office is located 91-93 boulevard Pasteur, 75015 Paris – France –, under the Paris trade register number 437 574 452 RCS Paris – www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available here

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者）　関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人　資産運用業協会、日本証券業協会、一般社団法人　第二種金融商品取引業協会